



12月号 令和5年12月15日
下竹荘小学校だより
校長 草野 健



「**伝統**」と「**革新**」



本校の歴史は、創立150周年記念の年であることから伺えるとおり、明治時代からの悠久の年月を数えます。

この由緒ある下竹荘小学校が来年度末に閉校することを鑑みると、先達のご尽力によって継承されてきた地域連携と学校保健推進や環境美化の取組が、学校だよりの既報どおり「**創立150周年記念学習発表会**」や**県学校保健会表彰**や**県環境教育部表彰**に結実し、その多くは本校にとって日常の中で手の届く「**伝統**」の一部となっていることを感じます。

11月16日(木)には、文化庁主催「**学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業**」による、**公益社団法人日本舞踊協会下竹荘小公演**が行われました。

学習発表会の1週間後にもかかわらず多くの方々が鑑賞にお越し下さり、また協会のご了承の上で創立150周年記念公演と銘打って開催させていただき、さらに**和服の着こなしや歩き方に始まり身のこなしや佇まい**に至る「**伝統**」を体験できたことは、学校にとっても地域にとっても幸せなことだったと心より感謝しています。

公演のほぼ1ヶ月後にあたる12月13日(水)には、**福武教育文化振興財団助成事業「ハローミュージアム」**を実施しました。

この事業は、大原美術館と連携して本物のアートを対話型鑑賞で味わった後に、子どもたちが自分自身で制作したアート作品を紹介することで、**単なる体験だけでは終わらない芸術教育プログラム**です。

印象的だったのは、子どもたちが最も心に残った芸術作品を選んだところ、多くの子どもたちが選んだのは、伝統的で写実的な絵画ではなく、「**革新**」的な現代美術作品が多かったことです。

大原美術館で本物の芸術作品を間近に感じ、インスパイアされて制作した自身の作品を友達に語ることを緒にして、子どもたちは**対話型の鑑賞**を存分に楽しんでいました。それは、授業時間が終わった後でも、大原美術館の講師の方にいつまでも自分の作品を語り続ける子どもたちの姿が物語っていました。

極小規模ゆえに日頃から対話型の授業展開が難しい本校にあっても、**複数人で対話しながら作品や作者に基づいて鑑賞**することで、子どもたちは**制作を追体験したり作品を味わう視点を増やしたり**することができていました。財団の和田様、大原美術館の寺元様には本当に感謝しています。

この取組で得られたことは本校にとって「**革新**」であり、統廃合でスタートする加賀西小学校で創造する新たな吉備中央町の教育に、「**革新**」を織り込むヒントの一つは芸術活動かもしれません。「**伝統**」と「**革新**」のバランスを熟考しつつ、統合後に想いを馳せています。



11~12月の教育活動から



ハローミュージアム (11/8・11/15・11/22・12/13)
事前に鑑賞の仕方をレクチャーしていただき、美術館で本物の芸術作品にふれ、心に残った作品の絵はがきを選んで、インスパイアされた作品を仕上げ、最後に対話型鑑賞をすることで、子どもたちの心に豊かさが芽生えました。



日本舞踊公演 (11/16)
テレビでも活躍されている花柳寿美蔵さん、西川扇衛にさん：感動しました！



右記2つの表彰を頂いてありがとうございます。長年続けてきた学校の取組を認めて頂いたことに深く感謝してみたいと思います。

○ R5年岡山県学校保健推進学校表彰受賞
○ 第二十四回環境美化教育優良校表彰受賞

〈12月の主な行事〉

- 下校時刻にご注意ください
- 16日(土) 人権標語優秀賞表彰(ロマン高原かよう)
 - 17日(日) ちびっこチャレンジ教室(下竹荘公民館)
 - 18日(月) 一斉下校15:00
 - 19日(火) 希望懇談 一斉下校13:30
 - 20日(水) ICT支援員勤務 お飾りづくり
 - 21日(木) 大掃除

- 22日(金) 2学期終業式
通学区会
給食終了 一斉下校13:00
- 12/23~1/8冬休み
- 12/28~1/3開庁

〈1月の主な行事〉

- 9日(火) 始業式、給食開始 一斉下校13:30
- 10日(水) ICT支援員勤務 あいさつ運動 引落日
- 15日(月) 身体測定週間~
ペースランニング~2/11
- 17日(水) ICT支援員勤務
吉備中央町学力検査 クラブ活動
- 20日(土) ちびっこチャレンジ教室
- 22日(月) 校内給食週間~1/28
- 23日(火) 特別教室掃除

- 24日(水) ICT支援員勤務 給食感謝集会
- 28日(月) 教育相談週間~2/2

